

新型コロナウイルスによる生乳需給への影響を鑑み、直近の飲用等向けの販売状況の推移を中心に毎週発信してまいります。

発行：一般社団法人Jミルク生産流通グループ

《今後の需給は徐々にひっ迫傾向に変化する見通し～新型コロナウイルス感染拡大による生乳需給への影響について～》

・6月に入って学校が再開されつつあり、文部科学省の調査によると6月19日までには9割以上の小中学校が全面再開となる見通しで、それに準じて学校給食用牛乳の供給も一定程度の体制に戻ってゆくと思込まれる。また、カフェチェーンや飲食店等の営業再開を受けて、停滞していた業務用需要も徐々にではあるが、回復に向かっている。

・一方、家庭内消費については、以下に示すとおり、5月以降やや落ち着いたものの、依然として高い伸び率を維持しており、直近(6/1週)についても堅調に推移している。

・なお、今後は生乳生産量が全国的に減少してゆく時期となり、先行きは不透明な部分も多いものの、需給の基調は緩和からひっ迫に変化してゆくことから、引き続き今後の牛乳乳製品の需給動向を注視する必要がある。

※5/27、Jミルクにおいては「2020年度上期の生乳及び牛乳乳製品の需給見通しと課題について」公表しました。今後の需給課題について詳細に説明してありますので、情報の共有を進めていただければ幸いです。

<https://www.j-milk.jp/gyokai/jukyu/h4ogb4000003rie.html>

【牛乳類の販売速報(推定値)：インテージSRI】

(1)直近(本年3月～)の動向(表①参照)

・直近(6/1週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳：同114.1%、成分調整牛乳：同104.3%、加工乳：同101.4%、乳飲料：同104.8%。

牛乳類トータルでは同111.5%と前年を上回って推移している。

・販売単価は、牛乳：190.1円、成分調整牛乳：174.8円、加工乳：180.7円、乳飲料：150.9円。

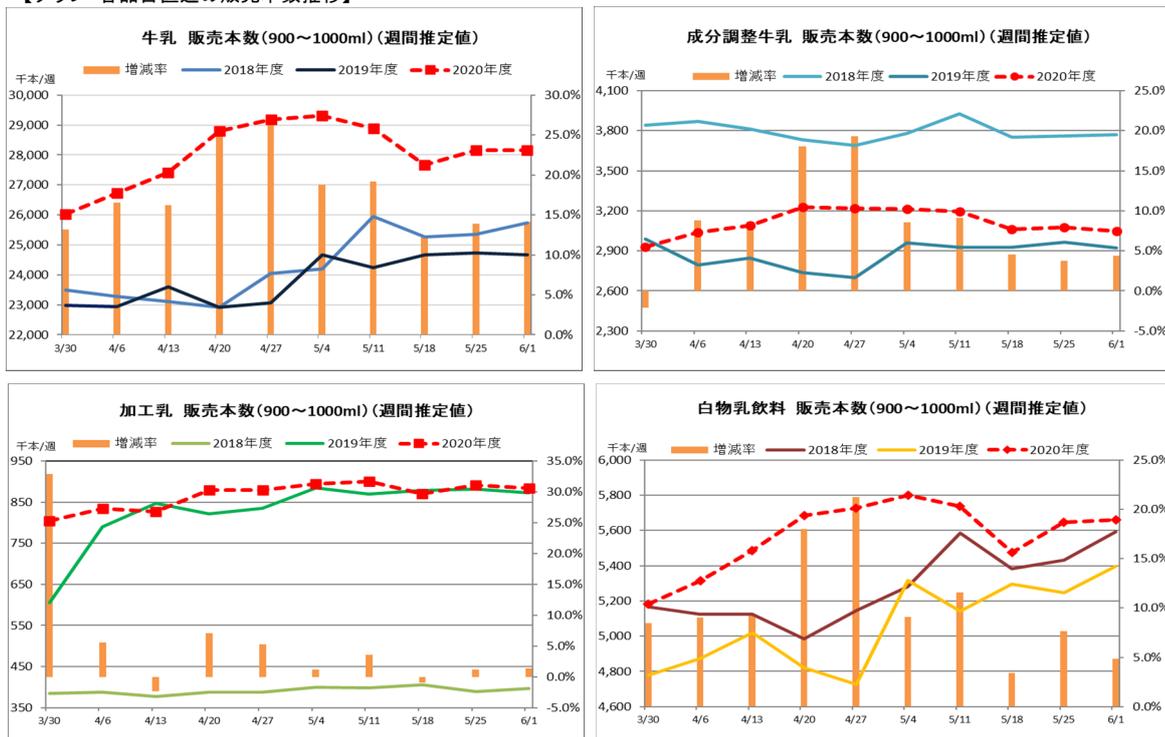
(2)各品目とも前週(5/25週)とほぼ同水準で推移している。

※出典 (株)インテージSRI週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	区分	3.2-	3.9-	3.16-	3.23-	3.30-	4.6-	4.13-	4.20-	4.27-	5.4-	5.11-	5.18-	5.25-	6.1-
		販売個数	32,555	33,491	32,590	34,687	34,935	35,917	36,813	38,603	39,030	39,227	38,725	37,077	37,772
トータル	販売個数前年比	106.4	108.3	105.9	110.3	111.4	114.4	114.0	123.4	124.6	115.9	116.7	109.8	111.7	111.5
	販売単価	182.0	181.9	182.0	182.3	181.9	182.5	182.7	183.0	183.3	183.1	182.9	182.9	182.8	182.7
	販売個数	24,150	24,851	24,190	25,793	26,023	26,729	27,412	28,809	29,199	29,316	28,892	27,672	28,160	28,152
牛乳	販売個数前年比	107.8	109.6	106.9	111.5	113.2	116.5	116.2	125.8	126.6	118.8	119.2	112.2	113.9	114.1
	販売単価	189.3	189.3	189.3	189.5	189.1	189.9	190.1	190.3	190.5	190.4	190.3	190.2	190.2	190.1
	販売個数	2,756	2,817	2,756	2,902	2,927	3,040	3,090	3,230	3,224	3,215	3,195	3,060	3,074	3,050
成分調整牛乳	販売個数前年比	86.8	87.4	86.4	89.2	97.9	108.8	108.6	118.0	119.5	108.6	109.1	104.5	103.7	104.3
	販売単価	173.7	173.3	173.4	173.9	173.2	173.5	173.4	174.1	175.0	175.1	174.6	174.9	174.9	174.8
	販売個数	755	767	741	805	804	834	827	879	879	895	901	871	892	884
加工乳	販売個数前年比	183.3	183.9	182.5	190.0	133.0	105.5	97.6	107.0	105.3	101.2	103.6	99.1	101.2	101.4
	販売単価	182.3	182.7	182.8	184.7	184.6	184.1	184.7	183.6	182.6	181.5	180.8	180.8	180.6	180.7
	販売個数	4,894	5,056	4,904	5,187	5,182	5,313	5,485	5,686	5,728	5,801	5,737	5,474	5,646	5,659
乳飲料	販売個数前年比	106.4	109.5	107.6	111.6	108.4	109.1	109.3	118.0	121.2	109.1	111.6	103.4	107.6	104.8
	販売単価	150.3	150.4	150.5	150.8	150.5	150.3	150.9	151.5	151.3	151.0	150.7	150.6	150.8	150.9
	販売個数	2,756	2,817	2,756	2,902	2,927	3,040	3,090	3,230	3,224	3,215	3,195	3,060	3,074	3,050

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】

(1)直近(本年3月~)の動向(表②参照)

直近(6/1週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同100%以上、大容量タイプ(350~500ml):同105%以上。

(2)各品目とも前週(5/25週)を若干下回っているものの、大容量タイプについては引き続き前年を上回って推移している。

【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	3.2-	3.9-	3.16-	3.23-	3.30-	4.6-	4.13-	4.20-	4.27-	5.4-	5.11-	5.18-	5.25-	6.1-
ドリンクタイプ	↗	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	→	→	↓	↓	↓
個食タイプ	↓	→	→	→	↗	↗	→	↗	↑	↓	→	↓	→	→
大容量タイプ	→	↗	↗	↗	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↗	↑	↗

	:前年比90%未満		:前年比105%以上110%未満
	:前年比90%以上100%未満		:前年比110%以上120%未満
	:前年比100%以上105%未満		:前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※本データの収集・分析は、2020年度生乳需要基盤確保事業を活用し実施しております。

《参考情報》

・家庭用バターの消費動向について
インテージデータでは直近(5/25週)の販売個数は前年同期比127.5%となり、前週(5/18週)130.2%より伸び率は低くなったものの引き続き前年を大きく上回って推移している。

・みんなのミルクレシピキャンペーンがスタート
MILK JAPAN特設サイト:<https://www.milkjapan.net/pc/milk-recipe-campaign/>

・牛乳の日・牛乳月間SNS企画「ミルクでつながる「ありがとう」の輪 #ミルクのパンリレー」
JミルクHP:<https://www.j-milk.jp/milkday/#hdg1> / JミルクFacebook:<https://www.facebook.com/jmilkjp/>
JミルクInstagram:<https://www.instagram.com/j.milk.official/>

・アジア5カ国・地域の牛乳類利用に関する調査
JミルクHP:<https://www.j-milk.jp/report/trends/h4ogb4000003x3p.html>

・新型コロナ受け、ネットスーパーも存在感 米国、英国、ニュージーランドの主要サイト比較(牛乳編)
JミルクHP:<https://www.j-milk.jp/report/international/h4ogb4000003yyc.html>